

Non-Profit Organization

UNITED EARTH

Activity Report (June 2021 Issue)



カンボジア井戸建設

Well Drilling in Cambodia



2009年の支援開始から、皆様のご支援で200基の井戸をカンボジア国内に建設することができました。また、井戸だけでなく、ゴミ山などの厳しい環境で暮らす子どもたちに、サンダル、長靴、教材、黒板などの物資支援をはじめ、トイレ建設なども行っています。

支援実績(2021年4月時点)

- ◆ 200基(計1400万円相当)の井戸を建設し 延べ4000人の方が利用できるようになりました。
- ◆ 衛生環境を整え、様々な病気から命を守るために 5棟のトイレ(計60万円相当)を建設しました。
- ◆ 現地のニーズをヒアリングし、小学校や孤児院に 長靴や教材等の物資支援も行っています。

















カンボジア図書館建設

Building Libraries in Cambodia



力 ンボジアの子ども達が本に触れる機会を通じて 人生の可能性を開いていくことを目的に、これまで 3 棟の図書館を建設。(協力:株式会社マルエイグループ、コマニー株式会社)2020年、新型コロナウィルス の影響で休校期間が長期に渡ったカンボジアの子ど も達の元へ新しく沢山の図書をお届けしました。

支援実績(2021年4月時点)

- ◆ 3棟(計900万円相当)の図書館を建設し 延べ900人の子どもが利用できるようになりました。
- ◆ 2020年2校の図書館へ図書の追加支援を実施させて いただきました。

新しい本に囲まれた子どもたちの生き生きとした姿は、 どのような状況においても学び続けようとする子ども達 の熱い想いを感じます。

















ケニア貧困自立支援活動

Relief Activities in Kenya

ケニアで 20 年間支援活動を展開されているNPO 法人「アフリカ児童教育基金の会」の塩尻ご夫妻を 通して、チャリティCD「Catch The Peace - 絆 -」(約 2500 枚分)の収益金を活用し、マンゴー植林 1000 本、4t給水タンク、蚊帳の贈呈、井戸建設等を実施し ました。

これまでの支援実績

- ◆ 80万人が住むと言われるキベラスラムで活動する 現地青年団「Zulu」と清掃活動を実施。
- ◆ 乾燥地に1000本のマンゴーを植林し大型の井戸 (200戸・1400人が利用)を建設。
- ◆ 深刻な干ばつにより、マラリアや食料不足で苦しむ サンブル村に医療品と蚊帳、食料を提供しました。











中国四川省涼山里親支援

Support Foster Parents in Sichuan, China

涼山での13年間の継続した支援で、これまでに合計 26人の子どもたちの里親支援を実施。生徒の中には、中国の大学を卒業後、就職して自力で留学資金を貯金し、日本への留学の夢を果たして同志社大学大学院を卒業した人材もいます。

これまでの支援実績

- ◆ 2002年9月から涼山地域に住む子どもたちへの 自立支援活動を始めました。
- ◆ 学費支援に留らず次世代を担う人材育成という観点 から13年間で26人の子どもたちを支援しました。
- ◆ 現地への訪問や手紙を通じて心を交流を図り 子どもたちの自立機会を様々な形で創造しています。











その他の海外支援活動

Other Social Activities in foreign Countries



台湾花蓮地震復興支援

花蓮地震(2018年)の被害に遭った民間団体に 総額約 200 万円を寄付

花蓮地震(2018年)の災害支援として、震度7の被害に遭った花蓮市を訪問し、建物が大きく損傷し行政からの補助も全く足りず、通常の支援活動もできない状況が続いていた2つの民間団体に約100万円ずつ、総額約200万円の寄付をさせていただきました。









フィリピン復興支援

台風30号(Haiyan)の被災者に 仮設住宅を寄贈

2013年11月に発生した台風30号(Haiyanハイエン/被災者数400万人以上)により、大きな被害を受けたフィリピンへの仮設住宅支援を実施。2世帯の家族へ安心・安全な仮設住宅を寄贈しました。









ベラルーシ医療支援

チェルノブイリ原発事故の被害者に 医療物資を提供

チェルノブイリ原子力発電所 4 号炉で起きた原子力事故(1986年4月に発生)の影響に苦しむ子どもたちに、医療物資をはじめ、平和イベントを通じて全国から集まった 777 本のマフラーなどを届けました。







東日本大震災復興支援活動

Earthquake disaster Restoration Activities Assistance in East Japan



東日本大震災発生直後から宮城県南三陸町に活動拠点を構え、2011年3月22日より本格的な復興支援活動を開始。阪神・淡路大震災の経験を活かし、全国から集まった延べ3万5000人のボランティア、企業、自治体などと連携し、長期的なビジョンを見据えた活動を展開しています。

2018年3月時点の主な支援実績

- ◆ 皆様から<mark>約9900万円のご寄付</mark>をいただき、震災復興支援に 活用させていただきました。
- ◆ 震災復興支援活動に延べ3万5000人のボランティアの 方々にご参加いただきました。
- ◆ 企業向け被災地スタディプログラムに大手企業含む約60社・ 2100人の方々にご参加いただきました。

















復興支援活動の一部紹介(2011年~2017年)

ユナイテッド・アースでは、震災後直ちに被災地へ赴き、緊急物資支援から心のケア、産業・雇用の創出など、全国から集まった延べ3万5000人のボランティアと共に、様々な復興支援活動を展開してきました。今後も産業復興を見据えた、継続的な支援を実施していきます。

①発災10日後、被災地に入る



復興支援プロジェクトチームを結成。発災 10 日後に南三陸町 に入り、災害ボランティアセンターの立ち上げサポートなどの支援を開始。物資搬入搬出センターの統括、総合受付を担当。

③南三陸町「福興市」を共催



地元産業の復興と活性化を願う「福興市」を商店街の経営者の 方々と共に開催。地元の方々、協力店舗、NPO、ボランティアで 運営。様々なアーティストも出演。(2011 年 4 月~毎月最終日 曜日に開催/各回約 2 万人来場)

⑤「語り部ガイド」をサポート



震災体験を語り伝える活動の先駆けとなった南三陸町の「語り 部ガイド」プロジェクトをサポート。

⑦企業スタディプログラム



企業 CSR 活動の一環としてスタディプログラムを企画・運営。 大手企業を含む約 60 社に実施(2016 年 3 月現在)。

②物資支援・義援金の寄付



心を元気にするための絵本・コミック・詩集・本など 1 万冊を寄贈するなど、様々な物資支援を行う。また、産業の復興、雇用の創出を目的として南三陸町へ義援金 1000 万円を寄付。

④ 「児童館」の設立を企画



カルチュア・コンビニエンス・クラブ株式会社様より T ポイント募金を活用した支援内容についてご相談を受け、児童館設立を提案。また、支援者の方々の寄付を活用し、子どもたちの遊具等を寄贈。

6南三陸町復興応援サイトを運営



被災地の状況や支援活動をリアルタイムに届けるため、「南三 陸町復興応援プロジェクト」サイトを開設・運営。

⑧産業・雇用創出プロジェクト



宮城県登米市から認可を受け、緊急雇用創出事業の一環として、震災の影響で離職された方々の雇用支援を行う。

東北風土マラソン&フェスティバル

Tohoku Food Marathon & Festival



→ ナイテッド・アースは「東北風土マラソン&フェスティバル」の実行委員会メンバーとして、イベントの立ち上げから運営まで全面的にサポートしています。今後も被災地の交流人口拡大を目指し、様々な取り組みを通じて復興・活性化をサポートしてまいります。

過去開催実績(一部紹介)

- ◆ 2日間で国内外より約4万5000人の方々が来場。
- ◆ イベントの経済効果は<u>約2億8000万円</u>と算出。
- ◆ 震災後の交流人口の拡大に向けた地方創生の取り組みとして受賞 「2015年度 グッドデザイン賞」 「2016年度 観光王国みやぎおもてなし大賞」

















東北あいターン(移住サポート)

Tohoku I-Turn / Resettlement Support



展 災の影響で人口流出の激しい東北沿岸地域で、働くことを通して、街の復興に貢献する新しい取り組みを実施いたしました。今後とも全国の自治体と連携しながら、引き続き形を変え、地方移住の新たな取り組みを積極的に進めてまいります。

2018年5月時点の実績

- ◆ **全国から約150人の方々**がお試し移住に参加しました。
- ◆ 南三陸町への移住定住者は20人を超えています。
- ◆ TV東京「ワールドビジネスサテライト」やNHK等 地方創生の新たな取り組みとして特集が組まれました。

















再生可能エネルギーの普及

Recycle Energy Promoting



来 しい産業や雇用創出等の地域活性化と、地域に根ざした再生可能エネルギーの導入をいかに実現していくべきか。各分野の専門家と連携を取りながら、新しい社会モデルの実現に向けて、再生可能エネルギーを普及・推進する取り組みを行っております。

2017年3月時点の主な実績

- ◆ 宮城県登米市にメガソーラー2基(1.9MWと1.6MW)
- ◆ 災害時に非常用電源となる市民オーナー発電所 (50kW/37基)
- ◆ 全国に約20MWのメガソーラー(2014年からの累計)→ 総面積9万坪(野球場約40個分)

Smart Energy Japan 2016 グランフロント大阪コンベンションセンター 理事長の渕上が基調講演を行いました

電力の自由化で、エネルギー業界の新時代が幕を開けた2016年。この分野で最先端の大手企業、有力ベンチャーが集まった国内最大級イベントにて、『震災復興支援と新しい社会モデルの実



現に向けて』というテーマで理事長の渕上が基調講演を行い、地域活性化・自立・循環型の新しい社会モデルの創造に向けて、「日本の最先端の技術で、今こそ新しい社会モデルを実現しましょう!」と力強く呼びかけました。

太陽光発電所のマッチング一覧(一部紹介)

太陽光発電所の総マッチング数 (2017年3月時点) 5 県 52 案件 合計約 20,000kW

【メガソーラー】

· 宮城県登米市: 1,900kW & 1,600kW

·三重県志摩市:1,000kW

・兵庫県加古川市:1,800kW(水上)

· 兵庫県姫路市: 1,000kW

・兵庫県加東市:1,500kW & 2,000kW

・岡山県和気町:2,000kW など

【ミドルソーラー】

- · 兵庫県赤穂郡
- ・兵庫県南あわじ市
- ・兵庫県姫路市
- ・兵庫県たつの市
- ・徳島県美馬市

など

【u50 市民オーナー発電所 (50kw 以下)】



・宮城県登米市に計 **37 基**: 1,850kW ※災害時には非常用電源となります











MAIZURU SUNSET CRUISE & ENJOY!BRICK



→ ナイテッド・アースが取り組む「地方再生プロジェクト」の動きとして、2020年11月、京都府舞鶴市にて観光戦略の一環として、舞鶴湾を巡るナイトクルーズのプロデュース事業に関わらせていただきました。今後も、様々な地域で自立循環型の社会モデルの創造を目指し、プロジェクトを複数展開していきます。

2017年3月時点の主な実績

- ◆ 舞鶴サンセットクルーズの運航プロデュース
- ◆ エシカルな未来"をテーマにした、音楽やフード、 トークセッション等の野外イベントの開催
- ◆ 多々見舞鶴市長と渕上理事長による日本社会の未来 を見据えたトークセッションの実施

















熊本地震復興支援活動

Earthquake disaster Restoration Activities Assistance in Kumamoto, Japan



対に本地震発生直後に全国から募集した支援物資を、熊本県内に輸送(2tトラック約10台分)。4月24日から熊本県阿蘇市に活動拠点を構え、地元の方々や自治体と連携し、甚大な被害を受けた農業と観光業の産業復興といった長期的なビジョンを見据えた活動を展開しました。

- ◆ 皆様から約1000万円のご寄付をいただき、震災復興支援に 活用させていただきました。
- ◆ 震災復興支援活動に**延べ3500人のボランティア**の方々に ご参加いただきました。
- ◆ 被災地スタディプログラムに大手企業や学校などを含む 15団体・300人の方々にご参加いただきました。

















九州北部豪雨災害復興支援活動

Heavy Rains and Flooding Disasters Restoration Activities Assistance in North of Kyusyu



九州北部で発生した豪雨災害により多大な被害を受けた福岡県朝倉市に活動拠点を構え、基幹産業である農業(1次産業)の支援を中心に、近隣店舗や商業施設の復旧・復興サポートを含めた災害復興支援活動を展開。全国から延べ 700 人のボランティアの方々が活動にご参加くださいました。

- ◆ 皆様から**約200万円のご寄付**をいただき、復興支援に 活用させていただきました。
- ◆ 災害復興支援活動に**延べ700人のボランティア**の方々に ご参加いただきました。
- ◆ 甚大な被害を受けた農家を中心に、トラック約100t分を 超える土砂を撤去いたしました。

















西日本豪雨災害復興支援

Heavy Rains and Flooding Disasters Restoration Activities Assistance in East Japan



日本豪雨災害の復興支援として、2018年7月19日より甚大な被害を受けた愛媛県宇和島市吉田町に活動拠点を構え、約2ヶ月に渡って支援活動を実施。JAえひめ南や自治体と連携し、土砂崩れの被害が大きい柑橘農家への産業復興支援を展開しました。

- ◆ 皆様から約650万円のご寄付をいただき、災害復興支援に 活用させていただきました。
- ◆ 災害復興支援活動に**延べ1400人のボランティア**の方々に ご参加いただきました。
- ◆ 宇和島市とJAえひめ南に総額170万円を寄付し 現地の災害復興に役立てていただきました。



令和元年台風19号 栃木県鹿沼市災害復興支援

Heavy Rains and Flooding Disasters Restoration Activities Assistance in East Japan



2019年10月に東日本を中心に全国を襲った台風 19号の影響で全国各地に甚大な被害が発生しました。ユナイテッド・アースでは10月30日より栃木県鹿 沼市に活動拠点(支援ベース)を構え、鹿沼市社会 福祉協議会と連携し、産業の復興を念頭にした農家 の復興支援に尽力してまいりました。

- ◆皆さまから<mark>約440万円のご寄付</mark>をいただき、災害復興支援に 活用させていただきました。
- ◆災害復興支援活動に延べ500人のボランティアの方々にご参加いただきました。
- ◆ 地元イチゴ<mark>農園の復旧支援、被災した保育園へ物資の寄贈を行いました。</mark>

















令和2年7月豪雨災害支援・熊本 福岡

Heavy Rains and Flooding Disasters Restoration Activities Assistance in East Japan



2020年(令和2年)7月3日~7月末にかけ、熊本県を中心に九州や中部地方など日本各地で集中豪雨による甚大な被害が発生。新型コロナウィルス感染症が流行する中、被災地にボランティがが入れない状況での災害支援となったため、被災自治体の遠隔地からでも可能な後方支援を展開しました。

- ◆ 皆さまから 約500万円のご寄付をいただき、災害復興支援に活用させていただきました。
- ◆ 大学生を中心とした学生支援チームを立ち上げ、避難所への物資支援・新型コロナウィルス対策用パーテーションを支援。
- ◆ 保育園、小・中学校 授業再開へ向けた物資支援、被災地 の病院や飲食店への物資支援。
- ◆ 仮設住宅への食糧・防寒具を支援。

















その他災害支援活動

Other Support Activities

北海道地震支援

現地で災害支援に取り組む団体に総額100万円を支援金として贈呈

2018 年 9 月 6 日に発生した北海道胆振東部地震の復興支援として、一般社団法人いっぽん(発災後すぐに避難所支援、家屋清掃、炊き出しを実施)と安平町子ども未来義援金(安平町内の教育支援を目的として設立された団体)へ、皆様からお預かりした寄付金をお届けしました。









台風18号被災地支援

水害に遭ったブラジル人学校に 総額30万円を支援金として贈呈

2015 年 9 月に発生した台風 18 号。多くの方々が被害に遭われ、支援が届きにくく非常に困っておられた、ブラジル人学校「エスコーラ・オブション」に総額 30 万円を寄付させていただきました。水害に遭った生徒の送迎バスの修理の費用に充てていただきました。









ひとり親世帯 応援プロジェクト

Social Business Education for young generation



プロジェクトは 2020 年春の新型コロナウィルス 感染症流行を機に「生活を送る上で困難な状況にある ご家庭を支援したい」との想いのもとスタート。その中 でも、失業・収入減、などで、先が見えず、お子さんの食 費に困っている、等の深刻な問題を抱えているシングル マザー、シングルファザーの方々を応援するために、支 援者の方々から集まった応援金を元に、支援活動を実 施いたしました。

主な講座実績

- ◆ 合計53家族、89名のお子様へ応援金の給付支援をすることができました。
- ◆ 下記の条件全てに当てはまるご家庭ごとに、職員が1軒ずつ 面談させていただき「顔の見える支援」を大切に活動 いたしました。
 - ・配偶者のいないひとり親の方
 - ・日本在住で20歳以下の子供と同居している方
 - ・年収 240 万円以下の方
 - ・コロナ禍で失業もしくは2020年2月以前と比べ月収が2割以上 減少された方

●…○…●…○…●…○…●…○・● 支援先のご家庭からのメッセージ●…○…●…○…●…○…●…○…

Bさん ☆子様∄

3番目の子が来年専門学校に進学、4番目が来年4月に小学校入学を迎えます。1番の悩みがランドセルでしたい

保育園からランドセルのパシフレットが配られ、子どもたち同士で"も何色にする?と話しています。

これからの学校生活に期待が膨らんでいるので、ランドセルはお下がりではなく、新しくて自分の好きな色のものを用意してあげたく、ランドセルの費用に使わせていただきます!!

支援金をいただき、買えるという安心感があります。今は娘と出かけた時にお店にランドセルの実物を見に行き、背負ってみたりと楽しんでいます!!本当にありがとうございました!

Dさん o子様2タ

言葉ではえきれないくらい、本当に感謝の気持ちでいっぱい です0

ひとり親になり、色々な事がありすぎて人生を諦めそうになり、 人を信用することが怖く、今回も信じていいのか、初めはこわかったです。でも、相談させていただき、私の気持ちを最後まで聞いてくださって、理解いただけて、信じられないくらい嬉しかったです。

つらいことはたくさんありすぎて、耐えることが苦しいことがありますが、 毎日必ず突顔で親子で過ぎすようにしています。

いただいた支援金は、大切に使わせていただきます。本当にありがとう

- Łさん 〔お子様1名

支援金をいただき、ありがとうございます。誠に感謝しております。 母子家庭にとってとても有り難い助けとなりました。 今年はとにかく入学時にかかるお金が大きかったのでこのような支援があると知って大変助けになりました。

国の手当だけではどうしても補えない金額なので、この様な団体のカはとても素晴らしいと思います。

今後も、このような支援の輪が様々な形で広がっていく事を期待しております。 有難うございました。

(Cさん 〔お子様2名〕 この度はご支援、大変ありがとうございましたm(__)m 普段でも母子家庭です育てしていく事が大変だと思っていま ! たが

コロナで追い討ちがかかり、今回の支援金で子どもの冬制服やすぐ大きくなる靴など購入出来て大変感謝しております。 本当にありがとうございます。

子ども達にも日々、感謝の気持ちを忘れないように育てて行きたいと思っています。

次世代の社会起業家育成

Social Business Education for young generation



大 世代を担う人材育成の取り組みとして、2013年4月より、様々な大学・高校と連携し「ソーシャルアントレプレナー実践学」を開講。ソーシャルビジネスの要諦を体験学で学び、「考え方」と「実践力」を育みながら「心」と「実践」の両面を高めるプログラムを展開。授業を通じて具体的な社会貢献活動も実施しています。

主な講座実績

- ◆年間30回の講義を約4年間実施しました。
- ◆講座受講者数は延べ320人。
- ◆ 実施先: 同志社大学(京都)、天理大学(奈良)
 山口大学(山口)他。

















UE-Cafe (市民参加型社会貢献プロジェクト)

The place you exchange your ideas and together we build up



U E-Cafe は、3 τ 月に1 度のペースで定期開催している市民参加型社会貢献プロジェクトです。関西・関東を中心に5 年間で約5000 人が参加し、対話交流しながらアイデアを創発。海外自立支援、被災地支援、地域活性化、平和推進等、具体的なプロジェクトを立ち上げています。

過去開催実績(一部紹介)

<開催日>

- ◆ 2015年 8月25日
- ◆ 2017年 8月 5日
- ◆ 2018年 6月15日
- ◆ 2018年 10月19日
- ◆ 2018年 12月20日
- ◆ 2019年 3月 8日
- ◆ 2020年 10月 6日
- ◆ 2021年 3月12日

<会場>

- 【滋賀】U★STONE
- 【広島】 club cream hiroshima
- 【大阪】am HALL
- 【東京】Nagatacho GRiD
- 【石川】コマニー株式会社
- 【福岡】 ライブハウス Gate's7
- 【静岡】田原市 オンライン
- 【石川】小松 オンライン















Peace Flame Movement

Nuclear Disarmament Candles-hope for a more peaceful future

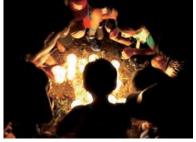


過去の開催実績

- ◆ 47都道府県全国58会場でキャンドルナイトを開催。
- ◆ 参加者: <u>約1700人。</u>
- ◆ <u>メディア掲載8社</u>(NHK広島、中国新聞、朝日新聞等)。
- ◆ 2019年 親子で学ぶ平和を願うワークショップを実施 会場:星のふるさと公園(星の村)
- ◆ コロナ禍の開催となった2020年はオンラインにて全国各地を 繋ぎピースキャンドルナイトを実施
- ◆ 後援:広島市、長崎市、日本非核宣言自治体協議会 公益財団法人 広島平和文化センター

















ソーシャルイノベーション災害研修

Training to learn Disaster recovery support and Social innovation



外 営を通じて社会問題の解決を目指すソーシャルイノベーションとユナイテッド・アースが培ってきた有事の際に必要な復興支援活動のメソッドを活学し、組織的実践ができる人材の育成を目指す研修。メンバーが全国で繋がり、実践をすることで「個人」や「一組織」では解決できない様々な社会問題の解決を目指します。

災害復興メンバー 1万人構想に向けて

- ◆ 少人数制の合宿プログラムとして2017年9月より開始。
- ◆ 今後、本プログラムを全国各地で主催運営できる公認トレーナーを全国に50人育成する予定です。
- 本プログラムの受講者1万人を目指して 全国各地で展開しています。

















最新情報はホームページやSNSで配信中

Social Activities are continuously updating on our website and SNS





公式Youtubeチャンネル

UNITED EARTH CHANNEL



チャンネル登録は こちらから









UNITED EARTHのSNSをフォロー!













各種ご寄付受付ページ

寄付受付 ユナイテッドアース







ご寄付・ご協力いただいた企業・団体の皆様

Thank you for your cooperation

皆さまの温かい真心のこもったご支援、ご協力に心より感謝申し上げます。 今後も「志のネットワーク」を育み、持続可能な「新しい社会モデル」を創造していきます。 ぜひ、これからもユナイテッド・アースへのご支援・ご協力をよろしくお願い申し上げます。











ご寄付または、震災支援活動へご参加いただいた企業·学校·団体様を一部ご 紹介



特定非営利活動法人ユナイテッド・アース

本部事務局 〒650-0044 神戸市中央区東川崎町1-7-4ハーバーランドダイヤニッセイビル21階

TEL:078-360-3358(代) FAX:078-360-3308

各事務局

東京 〒107-0052 東京都港区赤坂2-11-13 COMMON Akasaka 9階 **宮城県登米** 〒987-0704 宮城県登米市登米町日野渡内の目289-3

福岡 〒810-0002 福岡市中央区西中洲12-33福岡大同生命ビル12F

石川 〒923-8502 石川県小松市工業団地1-93

E-mail facebook

info@united-earth.jp

https://www.facebook.com/united.earth.official

Webサイト https://united-earth.jp